

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	コベルプラス盛岡教室（放課後等デイサービス）				公表日	令和7年 12月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		教材の消毒や部屋の掃除は毎日行っており感染症対策を徹底しています。	教材の消毒やお部屋の掃除は毎日行っています。出入口に消毒スプレーや検温器を置いて感染症対策を行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		相談室や粗大運動をする部屋をクールダウンできる場所として使用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	職員間で話し合い明確な目標設定を行うことができるよう業務改善をしながら進めています。	職員全員が揃う日がないため、引継ぎメモやホワイトボード、ノートに記入し周知しています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		個別療育のため個々の成長段階に応じた対応ができるよう職員間で周知しています。評価表を踏まえ職員間で細やかな点などに目を配り個々の療育につなげています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員会議・レッスン後に職員間で共有する・メモを残し周知する・ホワイトボードに記入し全体で共有しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	キャリアアップ研修や強度行動障害実践研修などを受講しています。法人内で行っている研修にも参加しています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		支援プログラムを作成し公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		療育中に保護者様とお話しをする機会が多いため聞き取りをしながら情報共有しています。	保護者様のご意見・ご要望・相談支援事業所さんからの計画書に基づき計画書を作成しています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		職員から療育内容・接し方その日の体調等を聞き情報共有しています。	お子様一人一人の課題を把握し、現場の意見等を出し合いながら計画書につなげています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		職員全体で計画書の確認をし、毎回の様子を日誌として記録を残し情報共有しています。	職員会議等で計画内容を全職員が周知し現場へつないでいます。また、療育に入る前に前回担当した職員からの申し送り等により療育へとつないでいます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		保護者様のご意見やご要望に基づき計画書を作成しています。また、心理検査表や相談支援事業所さんからの計画書を確認し支援内容を設定しています。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	様々な教材を取り入れ、固定化しないよう進めています。成長に合わせてBOXステージのランクを上げて取り組むことができるようにしています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		コミュレ参加の場合を考慮し計画書を作成しています。お子様のご利用時間が他の子と一緒にになった場合は粗大運動と一緒にするためそのことも含め計画書を作成しています。	小集団療育をご希望されている保護者様には月末2日間行っているコミュニケーショントレーニングをお勧めしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		職員会議で支援向上を目的とした話し合いを行っています。シフトの関係で職員のずれ違いが生じる場合があるためメモ・共有ノートやホワイトボードへの記入で周知しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	口頭やメモ、個別日誌等で支援の振り返りをし次につなげています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		毎回療育記録を記入して振り返り次回の療育へとつなぐことができるよう進めています。具体的な検証や改善点に全てが結びついているか等職員間で話し合っています。	毎回療育記録を記入して振り返り次回の療育へとつなぐことができるよう進めています。具体的な検証や改善点に全てが結びついているかはこれからも課題の一つです。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		療育中マジックミラー越しに見学をされている保護者さまとお話しをしながら気になる点や最近のお子様の様子をお伺いしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		保護者様のご希望に応じて情報共有させていただき、必要に応じて計画書に支援内容を取り入れています。半年に一度計画書の見直しですが臨機応変に対応しモニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5		保護者様のご希望に応じて情報共有させていただいています。担任の先生と利用者様についてできることや苦手なこと等様々な情報共有をしています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		多機能型のため児発から放デイへ移行支援を行っています。利用者様全員ではありませんが他施設との支援内容の情報交換など（資料や手紙等）も行っていきます。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		児発管、現場に詳しい職員が担当者会議、見学等に参加するようにしています。シフトや療育の関係で都合がつかない場合が多く、主に児発管が出席しています。	保護者様のご要望に応じて学校や他施設との情報共有を行っています。また、学校の方からもお子様の様子をご見学いただいております。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		保護者様のご希望に応じて情報共有させていただいています。担任の先生とできることや苦手なこと等様々な情報共有をしています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	就学前に通っていた園との情報共有はほとんどありませんが、今現在通っている他施設の放課後デイとの情報共有は行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			該当する児童がおりません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	5	児童発達支援センター内の相談員さんと交流があり、助言やアドバイスをいただき情報共有をしています。	研修を受ける機会は設けていませんが、児童発達センター内所属の相談員さんと交流があり、助言やアドバイスをいただき情報共有をしています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	5		現在児童クラブや児童館、地域のお子様と活動する機会は設けていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	5		積極的に参加していないため、今後参加する機会を増やしていきたいと思っています。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	5	療育中に見学をされている保護者さまとお話しをしながら気になる点や最近のお子様の様子をお伺いしたり、フィードバック時に共有しています。		

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		5		現在ペアレントトレーニングは行っておりませんが、お困りごとの相談があった場合は保護者様のご都合の良い日時をお知らせいただき対応させていただきます。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		5		契約時にご説明し、ご不明な点をお伺いしてお答えしています。周知していない場合があるため保護者様に確認しながら進めていきたいと思っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		5		保護者様のご意見やご要望に応じて計画書を作成しています。こちらからの支援に関する提案もさせていただき保護者様に確認していただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		5		保護者様に作成した計画書を確認していただき、支援内容の変更を重ねながら同意をいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。		5		療育中に見学をされている保護者さまとお話しをしながら気になる点や最近のお子様の様子をお伺いしたり、フィードバック時に共有しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5		現在行っておりません。保護者同士の交流の場を設けることが必要なのかアンケート等で保護者様に聞くことを検討しています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		5		些細なことでも気になることや不安なことがある場合は保護者様のご都合に応じて対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		5		SNSやインスタグラム、教室内掲示で情報発信をしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		5		鍵付きの棚に個人ファイルを保管しています。また、個人情報は必要な範囲内で第三者に提供することにしてはいます。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		5		個々に寄り添いながら接しています。お子様、保護者様それぞれに対して親身になって対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		5		ブレイルームにていつでも手に取って見ることができるようマニュアルがファイリングしてあります。発生を想定した訓練は職員間で行っています。保護者様に周知していない場合はお伝えしていきます。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		5		職場内で研修を行い簡単な訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。		5		契約時に保護者様にお聞き取りをし、服薬確認などをしています。服薬の増減はその都度お伺いしています。また、フェイスシートにより情報を把握し対応しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		5		食事の提供はしていません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		5		年間の安全計画を作成しており職場内研修をしています。研修内容の確認・把握をし安全管理のもとで支援をしています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		4	1	ブレイルームにていつでも手に取って見ることができるようマニュアルがファイリングしてあります。保護者様に周知していない場合はお伝えしていきます。	安全計画マニュアルのファイルを手に取って見ることはできますが、保護者様が周知しているか確認が必要となります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		5		年間研修計画に取り入れており職員間で共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		5		年間研修計画に取り入れており職員間で共有しています。	

54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		契約時に身体拘束に関する説明をし全利用者様から同意書をいただいています。	個別計画書に記載していませんが別紙にてお取り扱いをしています。
----	--	---	--	--------------------------------------	---------------------------------